

漁海況情報第3報 (2017年6月9日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

気仙沼沖 142° 30' E 付近に暖水が波及する一方、雄勝沖 142° E 付近の 100m 層に冷水塊が見られる。

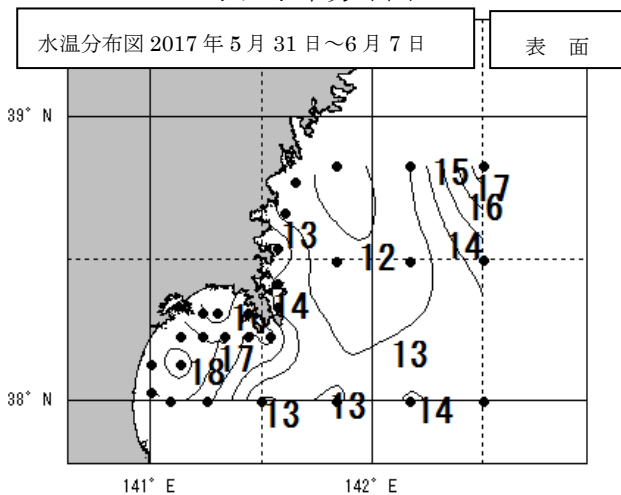
宮城県沿岸から沖合海域の表面水温は 11~17℃台、100m 深水温は 3~10℃台となっています。仙台湾では、おおむね平年並みの水温となっています。金華山沖では、表層は平年より 1℃低め、100m 層では 142° E 付近に冷水塊が分布しており最大で 4℃低めとなっています。気仙沼沖では、142° 30' E 付近に暖水が波及し表層で 1~3℃高めとなっています [P1.水温水平分布図] [P1.水温平年偏差図]。

水温鉛直断面図からも、雄勝沖 50~100m 層に冷水が分布していることが見て取れます [P2.水温鉛直断面図]。

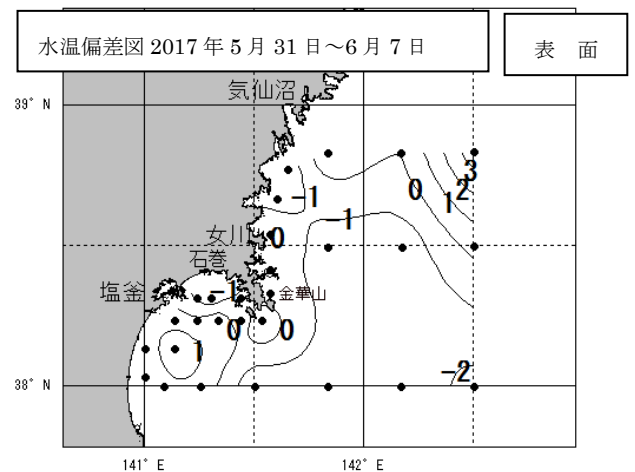
(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、津軽暖流や北上暖水と親潮系冷水の混合水が沿岸に分布する一方、14~18℃台の暖水が 142~147° E を北上しています。[P2.東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

5 月下旬の定地水温は 12~19℃台となっています。歌津は平年より極めて高め、気仙沼は平年よりも高め、江島、佐須浜はやや高めとなっています(亘理はブイの不具合により 8 月 3 日から観測を休止しています) [P3.定地海洋観測結果]。海底直上水温は、5~10℃台です [P3.海底直上水温図]。

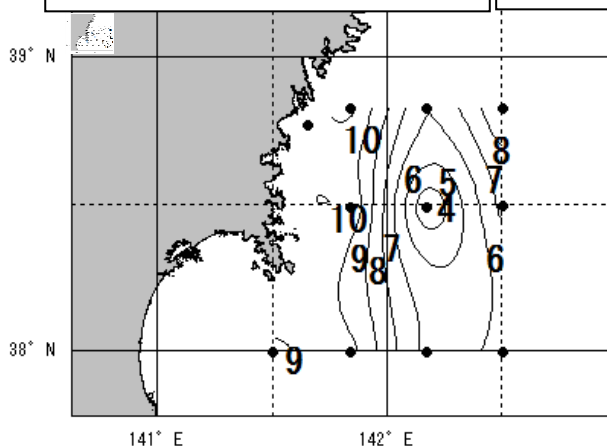
・水温水平分布図



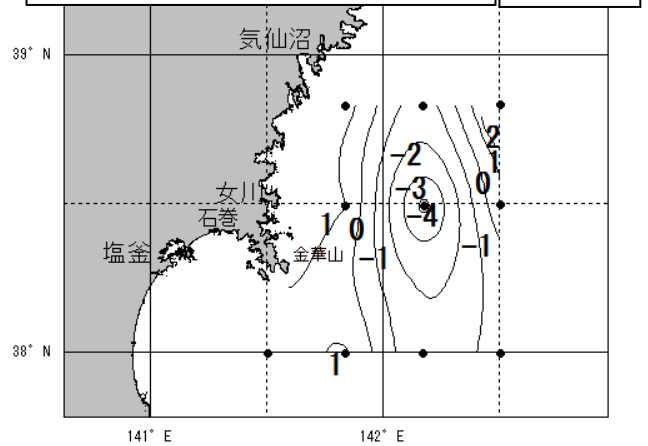
・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)



水温分布図 2017年5月31日~6月7日 水深 100m

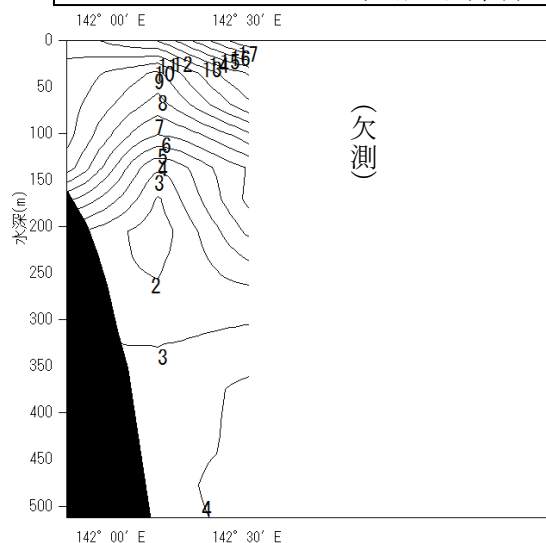


水温偏差図 2017年5月31日~6月7日 水深 100m

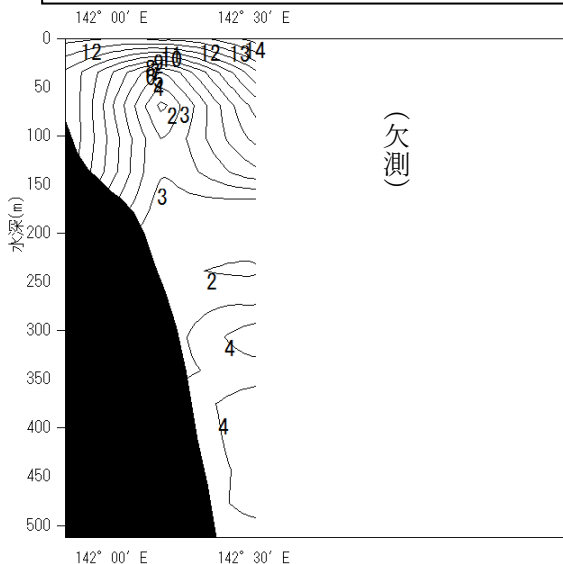


・水温鉛直断面図

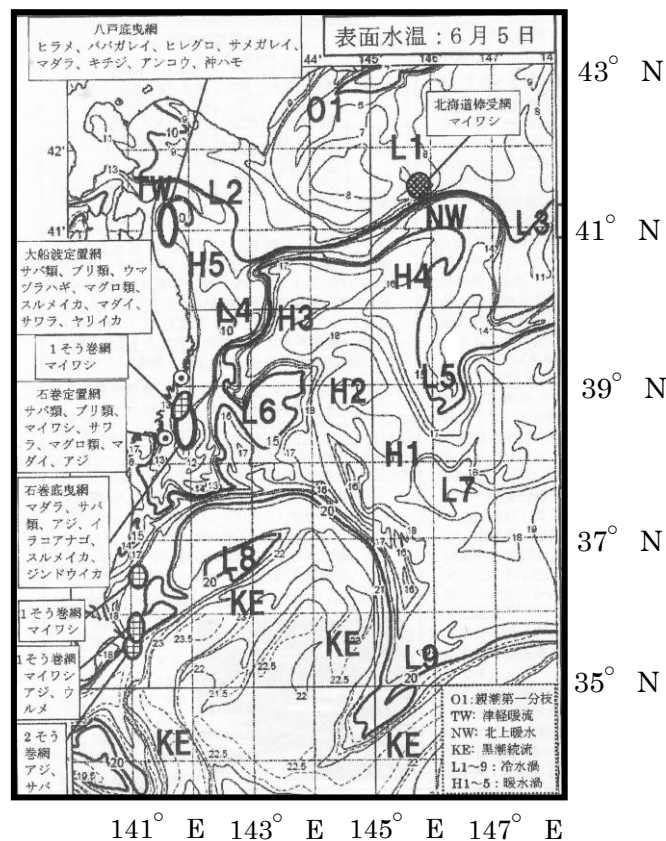
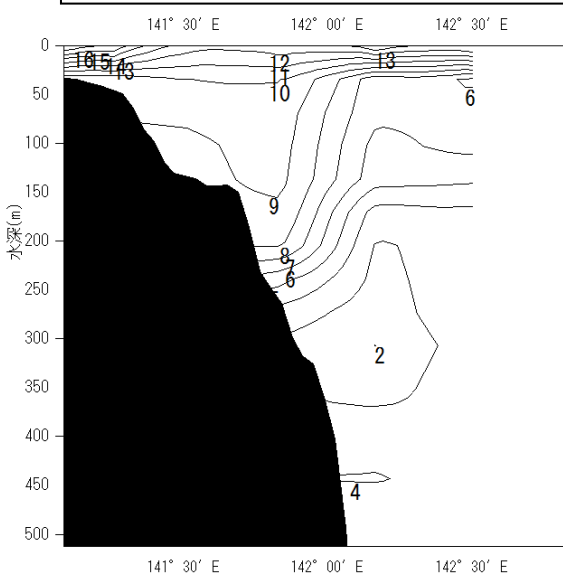
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)



38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

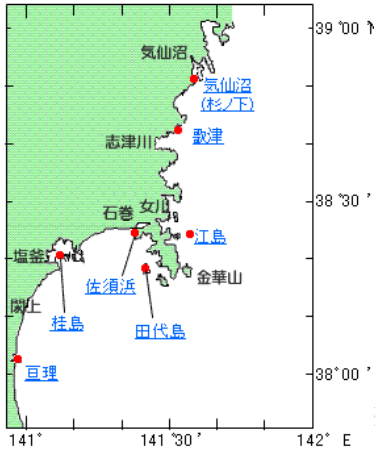
【海況】(6月5日表面水温)

- ・親潮第一分枝 (O1:5°C台) は道東沖へ後退。
- ・黒潮続流 (KE:22~23°C台) は犬吠埼 20 海里を北東へ進んでいわき沖に達した後、南下し房総沖を東進。
- ・14~18°C台の暖水が 142~147° E を北上、下北沖に到達。
- ・津軽暖流 (TW) や北上暖水 (NW) と親潮系冷水の混合水 11~12°C台が下北~金華山沿岸に、13~14°C台が仙台湾~福島沿岸に分布。
- ・常磐~鹿島灘~九十九里に 15~18°C台の暖水が波及しています。

【漁況】(6月2~5日)

- ・まき網：志津川沖でマイワシ大中羽、日立沖でマイワシ小中羽、犬吠埼沖でアジなどを漁獲。
- ・定置網：石巻と大船渡はサバ類とブリ類主体、マイワシ、サワラ、ウマヅラハギ、マグロなどを水揚げ。ブリ類が増加中。
- ・カツオ竿釣：33~36° N でビンナガ大中を平均 11 トン漁獲、減少するも好漁維持。
- ・カツオまき網：34° ~37° N の黒潮流路で 9 ケ続がカツオ、キメジ、ビンナガなど漁獲。
- ・スルメイカ：底曳が水揚げ開始。

・定地海洋観測



	5月下旬		平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	14.5	高め	1.7	-0.7
歌津	14.4	極めて高め	2.5	-
江島	12.7	やや高め	0.8	-1.5
田代島	15.2	平年並み	0.6	-1.4
佐須浜	16.7	やや高め	1.1	-0.8
桂島	19.1	-	-	-0.1
巨理	-	-	-	-

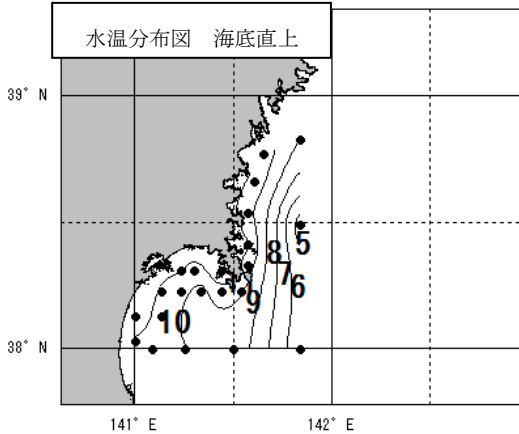
※巨理は自動観測装置による観測を中断しています。
 ※平年差
 岩井崎(30年)
 江島(30年)
 佐須浜(10年)
 歌津(平成28年12月から観測再開)
 桂島(平成24年3月から観測開始)
 巨理(平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は、

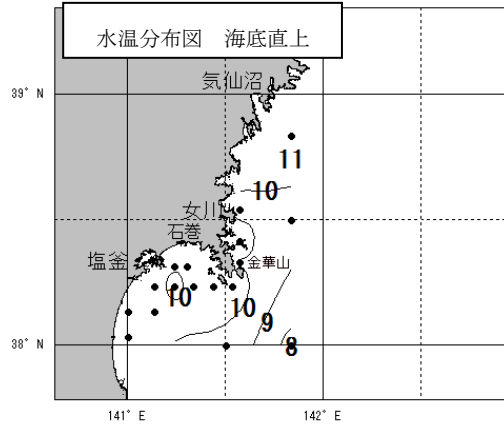
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/201503suion-index.html> でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2017年5月31日～6月7日)



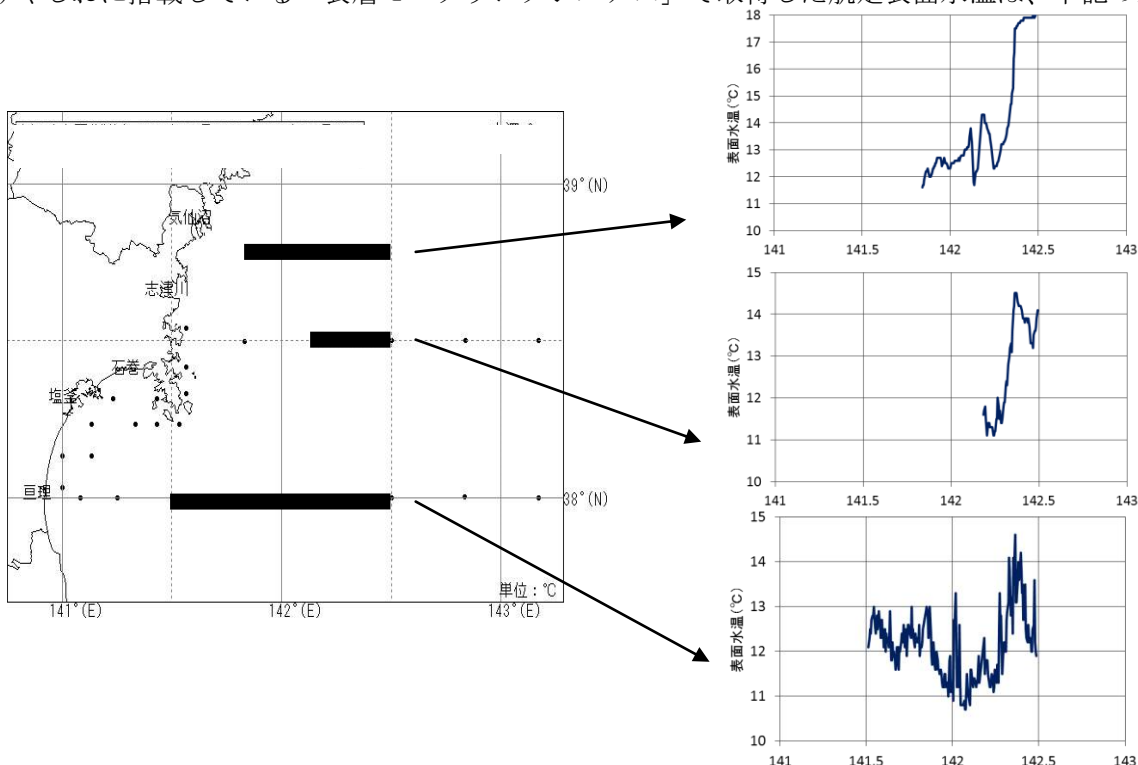
・海底直上水温(2016年5月30日～6月7日)



(※観測水深は500mまでです)

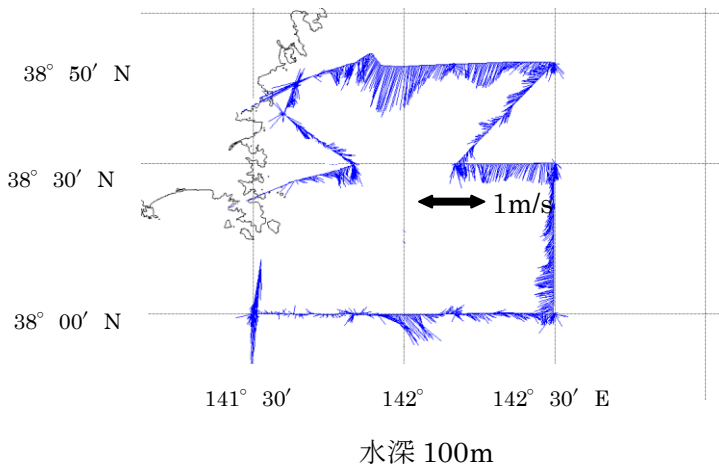
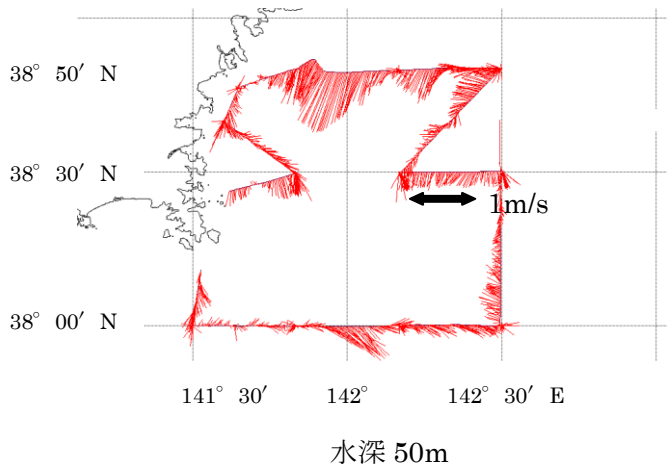
2. 表層水温情報

みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記の通りです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。142° E 付近で南向きの流れが強くなっています。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

4. 漁況

前年と比較して、カツオは大きく水揚げを伸ばしています。クロマグロ、マイワシ、スルメイカ、ビンナガ等も水揚げが増加していますが、サバ類、ヤリイカ等は減少しています。

	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	その他	総計	前年同月比
カツオ			1578							3	1581	2680%
ビンナガ			431						416	10	857	148%
クロマグロ(メジ含)			265			66	0		7	13	350	574%
マイワシ	1	1	1547			974	0			14	2537	134%
カタクチイワシ										4	4	200%
マサバ・ゴマサバ	411	5	12			2997	1			170	3595	81%
サワラ	0	0				19	0		0	1	21	191%
マダラ	226	34	0			7	1			69	337	93%
スケトウダラ	316	40	0			0	0			10	367	90%
ヒラメ	15	36	0			4	86			22	164	102%
マコガレイ	5	29	0			0	43			6	83	141%
マガレイ		2	0				9			0	12	80%
スルメイカ	9	2	0			1				0	12	240%
ヤリイカ	2	2	0			4				1	8	53%

5. 調査船運航計画

みやしお	
6月12日～13日	イカ類漁場一斉調査
6月15日～16日	
6月20日	タラ類新規加入量調査
開洋	
6月12日	刺し網調査
6月26日	